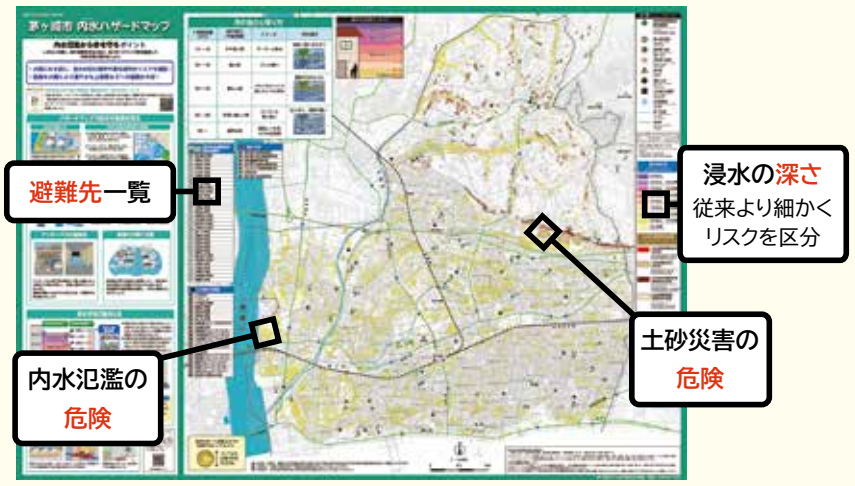
ハザードマップが届いたらチェック

「もしも」に備えよう

近年、気候変動の影響などにより線状降水帯の発生やゲリラ豪雨による大雨災害が頻発しています。県による土砂災害警戒区域の見直しや水防法の改正に伴い、最新の情報に更新した「洪水・土砂災害・内水ハザードマップ」を12月末までに全てのご家庭に配布します。自分と大切な人の命を守るために、届いたハザードマップを活用しながら避難行動を考え、今から備えましょう。

防災対策課☎(81)7127

Check! ハザードマップで分かること



内水ハザードマップ(裏面に洪水・土砂災害ハザードマップを掲載)

新しいハザードマップ、どこが変わった?

わが家も浸水のおそれがあるかも

今回、特に大きく変わったのは「内水ハザードマップ」です。内水氾濫とは、下水道などの排水施設の能力を超える雨が降ったときや、河川の水位が高くなったときなどに雨水が排水できなくなり浸水が発生することです。内水氾濫は雨が急激に強まってから浸水するまでの時間が短く、河川から離れた場所でも注意が必要です。側溝などから地上へ水があふれ出したり、マンホールのふたが持ち上がり、水が噴き出したりすることも。

内水ハザードマップには想定される大雨の降雨量を基準に、浸水区域が記されています。更新後は、これまでの想定雨量(1時間あたり81mm)から、国土交通省の基準である「想定最大規模降雨」(1時間あたり153mm)に見直しました。そのため、これまで浸水のおそれがないとされていても、新たに浸水想定区域に含まれている場所があります。



防災対策課
渡部

Check! 風水害の避難行動3ステップ

大雨や台風は地震と異なり、事前にある程度気象を予測することができます。ハザードマップを使って、避難行動を決める3ステップを確認しましょう。



ガイドBOOKもあわせてチェック!
※2021年に配布

ガイドBOOKはこちら

1 自宅などの災害リスクを知る

ハザードマップであなたの居場所の危険をチェック

浸水の深さ	浸水が続く時間(洪水の場合)	土砂災害
☐ 5m以上	☐ 3日～1週間	☐ 土砂災害(特別)警戒区域内
☐ 3～5m	☐ 1日～3日	
☐ 0.5～3m	☐ 12時間～1日	☐ 上記以外(崖が近いなど)
☐ 0.5m未満	☐ 12時間未満	



2 逃げどきを決める

市からの情報を確認

避難のタイミングは警戒レベル3または4です。

緊急安全確保 すでに安全な避難ができない状況。自宅や近隣の建物で安全確保	警戒レベル5
警戒レベル4までに全員避難	
避難指示 危険な場所から全員避難	警戒レベル4
高齢者等避難 高齢者や障がいのある方などが避難	警戒レベル3
避難行動の確認をしよう	警戒レベル2
	警戒レベル1

3 逃げさきを決める

あなたに合った逃げさきは?

土砂災害や洪水、内水氾濫の危険あり ▶ 原則として、災害リスクのない区域へ避難

- 避難所
- 親戚・知人宅
- 旅館・ホテルなど

Point
避難する時は非常用持ち出し袋を持参しましょう。



Check! 年末防災のススメ

年末は大掃除や家族が集まるタイミングで、家庭の防災対策を見直す絶好の機会です。おすすめの対策を紹介します。

大掃除×防災「ついで」にトライ!▶

備蓄品や非常用持ち出し袋を準備・点検

在宅避難に必須の備蓄品

☐ 水・食料・携帯トイレ
(できれば7日分×家族の人数)

Point
断水時は水洗トイレが使用できない場合があるため、携帯トイレがあると安心して水分補給や食事ができます。

忘れがちな非常用持ち出し品

☐ 当面の水・食料(避難所ですぐに配布されない場合も)
☐ 常備薬やお薬手帳　☐ 携帯トイレ
☐ (ペットがいる場合)ペット用品
☐ (子どもがいる場合)おもちゃ・絵本　など

Point
お薬手帳や予防接種の記録などは、スマホで撮影して保存するのがおすすめ。日ごろ持ち歩いているポーチなどに非常用のあめやチョコレート、現金、ホイッスル、常備薬、ばんそうこうなどを入れておくと便利。



避難所などに持っていくものを確認

家族との連絡方法を決める

☐ いざという時に落ち合う場所を決める
☐ 災害時に、声の伝言を残したり聞いたりできる無料の安否確認サービス「災害伝言ダイヤル(171)」を活用

Point
1/1(金・祝)～3(日)に「災害伝言ダイヤル(171)」の体験利用ができます。また、スマホの充電切れに備え、家族の電話番号を手元に控えておきましょう。



備蓄品の賞味期限をチェックしたら、期限が近い非常食を食べながらひと休み。食べた分は買い足し、日ごろから備えを続けましょう

災害情報の入手方法

災害情報は、市HPや防災行政用無線、LINE、テレビなど複数の手段で情報を入手できます。

防災・緊急情報

防災ラジオ

対象　市内在住の方、市内事業所。1世帯(事業所)に1台まで
申込　申込書(市HPで取得も可)を防災対策課窓口へ提出
ほか　費用5000円(通信料込み)。マイナンバーカードなどの身分証明書持参

12/7(月)有償配布再開



記事内に記載のないものは ●電話番号の局番(0467)　●費用無料　詳細は市HP参照または各問い合わせ先へご確認ください。